

コバール研究会

～コバールをコアに、加工研究・ デバイス開発に挑戦～

“コバール”ってなに？

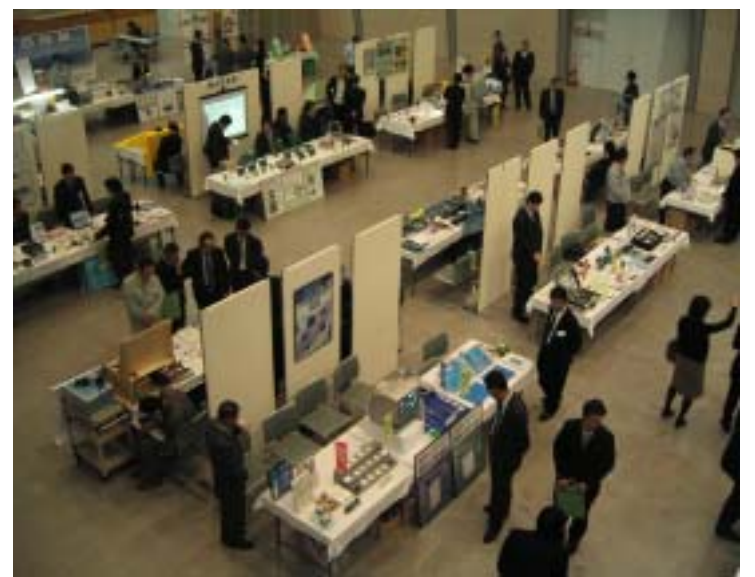
Fe (鉄) 54・Ni (ニッケル) 29・Co (コバルト) 17 の合金で、熱膨張係数が硬質ガラスやセラミックと同等で、電子デバイス・電子部品などに使われており、光通信関連部品などにも多く使われています。



コバール研究会とは？

コバールをコアに、加工研究・デバイス開発を目的とした企業の研究グループ。グループ内企業同士の情報交換（月1回程度 総会及び定例会兼研修会を開催）難削材の市場動向調査、展示会出展、先進企業視察など積極的に行い、1社では対応できない部分をグループとして補い会員相互の技術力の向上、発展を目的としています。

今の段階では部品加工のレベルにとどまっているが、発注元からは、部品同士の溶接や、絶縁体を封入して密閉する封着(ハーメチック)、さらにはユニットの組み立て、といった周辺分野への展開を期待されている。そのため、研究会メンバーで新しい技術を習得し、協力し合いながら、複合的な一体加工・組み立てまで進出しよう、との機運も盛り上がってきている。



研究会としては、関東経済産業局、岡谷市工業振興課、長野県精密工業試験場、長野県中小企業振興公社などの公的機関とは常に連携をとりながら進めています。

また、岡谷市において産学官連携支援の窓口があるため、必要に応じ大学とも連携を深めていきたいと考えています。

さらに、今後はより高い加工技術の開発、コバールをコアとしたデバイスの開発を進め、製品開発を目指す企業の試算工場となれるよう努めていきたいと思ひます。

お問い合わせ先 岡谷市役所 経済部工業振興課

〒394-0028 長野県岡谷市本町 1-1-1 テクノプラザおかや内

TEL 0266-21-7000 FAX 0266-21-7001